

1. 活動のテーマ

<テーマ>

色

<テーマの設定理由>

- ・幼児組は異年齢保育で過ごす場を多く持っている
- ・春の散策時に身近な自然物について声をかけていたところ興味を示し、色の違いなどを探す姿があった。
- ・カラーセロファンで色付メガネを作って散歩にでると、色の変化に気が始めた。

2. 活動スケジュール

- ・色水遊びや製作（絵の具塗りや染紙）の中で色への興味を持つ
- ・感触遊びを通しての色の違い・変化・美しさに触れる
- ・運動会への取り組み 5歳児 染め布にてソーラン節の帯作り、3・4歳児 色にまつわるお遊戯を取り入れる

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・ペットボトル ・色水 ・プラカップ

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

色水遊びや製作（絵の具塗りや染紙）

遊びや製作を通して様々な色に触れる機会を持ち、色の美しさや変化を発見する

色水を使ったジュース屋さんごっこで色の組み合わせによって出来る新しい色に興味を示す。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

はじめは気に入った色だけを選び、色の変化が同じことに気付いたり、友だちの作った色に興味を示したりして、色の選び方や入れる分量を変えたり、様々な方法で試したりする姿がみられた。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

ジュース屋さんごっこ！と子どもたちは楽しみにしながらプラカップを手に色水を注いでジュースを作っていた。カラフルな色水ジュースを手にしてしているお客さん役の子だけでなく、ジュース屋さんとして色水を注ぐ担当の子どももお客さん役の友だちのカップに色水を注ぎながら、色の組み合わせを観察して「〇〇色出来る！」と喜ぶ姿がみられた。